News Release

2015 年 5 月 27 日

各　　位

株 式 会 社 大 京
近鉄不動産株式会社

『ライオンズ港北ニュータウンローレルコート』

入居予定者による「植樹祭」を開催

**愛着のわく「ふれあいの森」育成プロジェクトを通じて、
良好なコミュニティ形成の支援スタート**

株式会社大京（本社：東京都渋谷区、社長：山口陽）と近鉄不動産株式会社（本社：大阪市天王寺区、社長：赤坂秀則）は、神奈川県横浜市の「ライオンズ港北ニュータウンローレルコート」（地上 7 階建て、総戸数 221 戸、2015 年 8 月竣工予定）において、2015 年 5 月 16 日（土）に入居予定者をお迎えし、植樹祭を開催しましたのでお知らせいたします。

今回の植樹祭は、これからお住まいになる入居予定者が、このマンションの緑と水に愛着を持ち、豊かな自然を大切に育む契機となること、また、「ふれあいの森」が入居者間の交流の場となり、このマンションで良好なコミュニティが形成されることを願って開催いたしました。

【ライオンズ港北ニュータウンローレルコート】

当物件の植栽計画は、港北ニュータウンの魅力である自然豊かな美しい景観をマンションに再現することを目指しました。具体的には、約 8,600 ㎡の雄大な敷地に、緑地率 30%を実現し、ビオトープ（生物生息空間）や遊歩道を設け、中庭や広場を有機的につなぐ緑道には、約 3,700 本の四季を彩る植栽により美しく調和した自然風景を織りなすように計画したプロジェクトです。

ビオトープのあるふれあいの森イメージ図

■植樹祭の様子

開催当日は、小雨が降る天候にも関わらず、入居予定者 135 世帯・408 名（入居予定者の約 6 割）と多くの入居予定者にご参加いただきました。なお、この日はエントランスホール等の共用施設のお披露目も兼ねており、参加していただいた入居予定者には「生態系配慮型植栽管理体制のご説明」「エントランスホールやカフェラウンジ、コミュニティホール等の共用施設のご案内」をした後、ビオトープがある「ふれあいの森」へ移動し、さまざまな種類の中木・低木合計約 200 本の植樹を行っていただきました。

普段は土に触れる機会があまり無い参加者の方たちも、スタッフのアドバイスを受けながら植樹を楽しまれていました。また、入居予定者同士で交流する場面も見受けられました。

植樹をする入居予定者たち

中木の植樹の様子

■参加者の声

・子どもと一緒に木を植えることができて良い記念になりました。子どもが成長した際に一緒に植樹したことを教えてあげようと思います。

・こういうイベントがあると、入居予定者同士で気軽に話が出来るのでとても良い体験でした。また、土に触るのも久し振りだったので、とても新鮮な気持ちで取り組めました。

・今回とても良い体験ができました。今後のプログラムにも是非積極的に参加したいです。

参加者の皆様で記念撮影

■企画担当者の想い

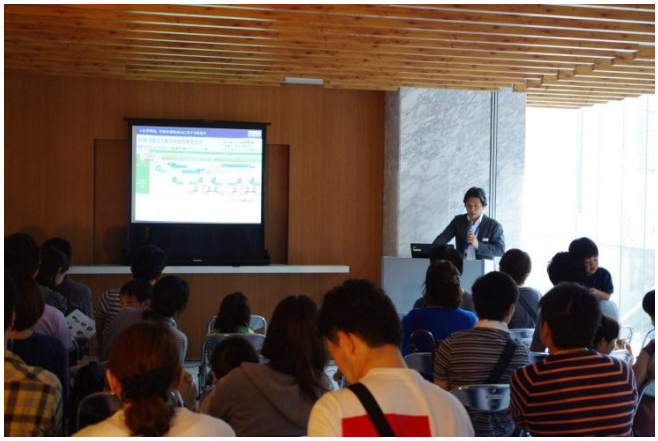
＜株式会社大京　建築サポート部　担当部長 兼 商品開発課　課長 中山 雄生＞

今回の植樹祭は、自然環境を「体感し、学び、育んで」いただきながら、入居予定者のコミュニティ形成のきっかけになればという思いから企画したもので、2018年3月までの約3年間にわたる植栽維持管理プログラムのスタートとなるイベントです。「ライオンズ港北ニュータウンローレルコート」では、マンションを作るだけではなく、生態系をしっかりと維持しつづける環境共生の仕組みを構築しました。この取り組みは、本物件だけでなく、やがて港北ニュータウン全体の自然環境とつながり、さらなる価値をこの場所に生み出していくのではないかと考えています。

このたび多くの入居予定者にご参加いただき、この取り組みに共感していただけたことを、本当にうれしく思っています。今後も引き続き、入居者の皆さんには、このマンションの水と緑に愛着を持ち続け、大事にしていこうと思っていただける、取り組みを継続したいと思っております。

■「植樹祭」の概要

開　催　日　時：2015年5月16日(土)
開　　催　　地：ライオンズ港北ニュータウンローレルコート
参　　加　　者：入居予定者　135世帯(408名)
植樹した本数　：約200本
≪内容≫
1．植栽管理体制のご説明：物件コンセプトや今後の活動についてのご説明
2．共用施設のご案内：エントランス、カフェラウンジやコミュニティルームのご説明
3．ふれあいの森にて植樹活動：低木を中心に植樹し、中木も12本植樹
4．施工会社所長から工事状況のご説明：工事進捗状況のご報告と今後の工事スケジュールのご案内



生態系配慮型植栽維持管理体制のご説明

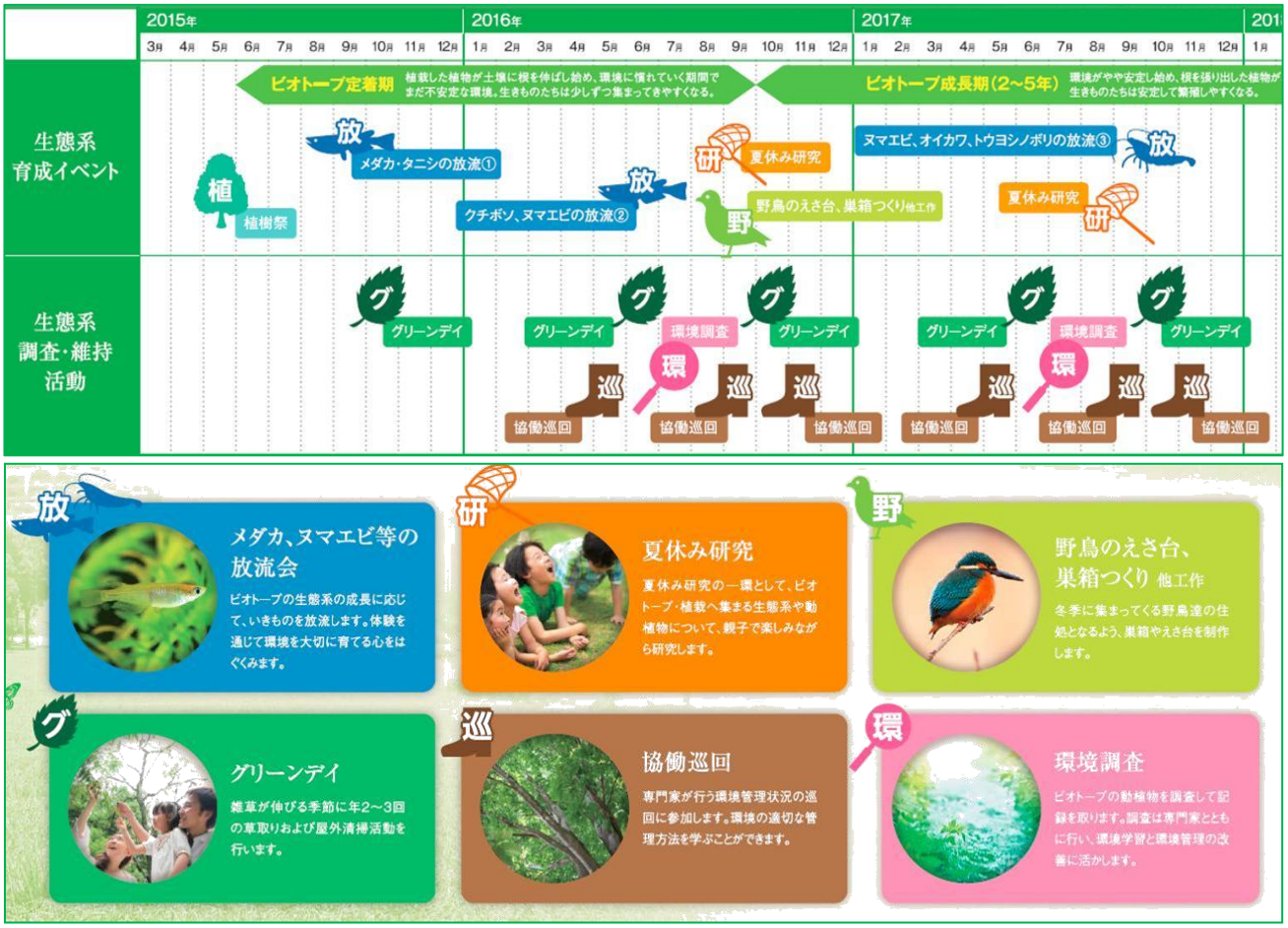
共用施設のご案内

■今後の入居者交流イベントスケジュールについて

「ライオンズ港北ニュータウンローレルコート」では、管理組合に「ビオトープ担当理事」を選任し、年 1 回の専門家による植栽とビオトープの「環境調査」、年 3 回の「協働巡回」に同行していただき、翌年以降の植栽維持管理（植栽の育成管理指針および生態系の持続的成長を促す管理指針）を立案していきます。また、入居者の中から希望者を募り、活動に参加していただく予定です。

その他、「メダカ・ヌマエビ等の放流会」や「グリーンデイ」（草取りや清掃活動等）といった各種イベントも企画していきます。

＜ビオトープ・ふれあいの森　維持活動スケジュール＞



＜「いきもの共生事業所認証」取得物件＞

上記の取り組みが評価され、「ライオンズ港北ニュータウンローレルコート」は 2015 年 2 月、生物多様性に配慮した施設に与えられる「いきもの共生事業所認証」※を取得いたしました。

※自然と人との共生を企業活動において推進することを目的に作られた認証制度。一般社団法人いきもの共生事業推進協議会（ABINC）が第三者的に評価・認証を実施

■「ライオンズ港北ニュータウンローレルコート」の物件概要
・所　在　地：神奈川県横浜市都筑区北山田 5 丁目 17 番以下未定（住居表示）
・交　　通：横浜市営地下鉄グリーンライン「北山田」駅より徒歩 12 分
・規模・構造：鉄筋コンクリート造、地下 1 階、地上 7 階建
・総　戸　数：221 戸（住戸）
・敷 地 面 積：8,614.82 ㎡
・間　取　り：2LDK+S、3LDK、4LDK
・竣　工　日：2015 年 8 月 24 日（予定）
・入居開始日：2015 年 8 月 31 日（予定）
・基 本 設 計：株式会社 IAO 竹田設計
・設計・監理：三井住友建設株式会社一級建築士事務所
・施　　工：三井住友建設株式会社 横浜支店
・売　　主：株式会社大京 本店・近鉄不動産株式会社 首都圏事業本部
・販 売 状 況：分譲済

■会社概要
＜株式会社大京＞
・本社所在地：東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-24-13
・代　表　者：代表執行役社長　山口 陽
・設　　立：1964 年 12 月
・資　本　金：411 億 71 百万円
・事 業 内 容：不動産開発、不動産販売、都市開発
＜近鉄不動産株式会社＞
・本社所在地：大阪市天王寺区上本町 6-5-13
・代　表　者：取締役社長　赤坂 秀則
・創　　業：1968 年 4 月
・資　本　金：120 億 90 百万円
・事 業 内 容：分譲マンション、戸建・宅地分譲、注文住宅請負、不動産仲介、不動産鑑定評価、
リフォーム、ゴルフ場、オフィスビル、商業施設運営・管理、駐車場、高架下施設

■参考資料
＜2013 年 11 月 27 日発表資料＞
パッシブとスマートを融合した次世代環境共生住宅『ライオンズ港北ニュータウンローレルコート』
「スマートマンション導入加速化推進事業」 4 つ星採択プロジェクト販売開始
ＵＲＬ：http://www.daikyo.co.jp/dev/files/20131127.pdf
＜2015 年 2 月 27 日 発表資料＞
生物多様性に配慮した施設評価「いきもの共生事業所認証®」
『ライオンズ港北ニュータウンローレルコート』が集合住宅として初取得
ＵＲＬ：http://www.daikyo.co.jp/dev/files/20150226_2.pdf

敷地イメージ図